

平成20年度 第5回 理事会議事録

平成20年12月15日(月)19:00～ 於:県士会事務所

出席:佐藤善久,上遠野順子,本地光弘,畑中一枝,田上義之,鈴木ひろみ,鈴木真紀,葛西康,

半沢正道,首藤和弘,道又顕,勅使河原麻衣,久保田美代子,山田広美

欠席:(委任状あり)原田勝行,渡部達也,伊藤浩子,渡邊由香里,板橋伸子

(委任状なし)大貫操,佐々木俊二,大黒一司,本多ふく代

審議事項

1) 一般社団法人宮城県作業療法士会 定款(案)について

- ・第3条、目的について、OT色を出し対象者を明確にした提示がわかりやすく、伝わりやすいのではないかとのもので、案文修正となった。また、それに伴う事業の項目順序や事業内容についても検討が必要となった為に、大きく捉えた場合のものと、細かくしたものの場合と2種の案文作成をしてからの検討となった。
- ・第5条、広告については、コスト面より電子広告となった。(電子の方が安価である為)
- ・第7条、正会員及び賛助会員の入会について、「宮城県に勤務する者、又は在住している者」を付け加えることとなった。また名誉会員については後に審議することとなった。
- ・第9条(会員資格の喪失)の(3)会費の納入が3年以上なされなかったとき。としているが、再入会をしたい場合は未納年数分の会費を納める事という確認がなされた。
- ・第13条、理事の人数においては15名以上20名以内となった。内訳としては会長・副会長・局長・局次長・ブロック長などが考えられる。案文において10名以上15名以内とスリム化を目指した人数だったが、理事の育成を考慮し今回の案となった。
- ・役員を選任の仕方について、会長及び監事は総会において選任となり、その他の役員においては主として立候補とし総会による選任とするが、理事においては定数に満たない場合、会長が任命し総会にて承認を受けるといった内容の案文を作成することとなった。
- ・第39条、定款の変更については、会員総会において会員総数の3/4以上は難しい為、総会出席者の3/4という案が法的に可能であるのか確認することとなった。
- ・その他定款(案)について何か意見がある場合は畑中事務長と規約担当久保田理事に連絡することとなった。

現規約について、受任理事に関する項目が前回改定時に抜けてしまっていたため、確認修正をする旨が確認された。

2) 一般社団法人登記までのタイムスケジュールについて

- ・1月の理事会にて定款承認を得ると予定した場合、2月に臨時として会員発送することとなった。また、定款承認のための臨時総会の4/5(日)開催を予定していくこととなった。

3) 年会費値上げについて

- ・年会費値上げは法人化するうえで必要とのこと。今年度予算において全ての部署におき20%程度抑えた予算立てをしている為、これ以上の削減は難しく、法人化を赤字運営で進めることとなる為に、法人化と同時に値上げも必要となり値上げが現実的になってくるとのこと。次回もう一度審議し決定することとなった。値上げが現実となった場合は、県士会員に利益ある運営をしていかなければならないとの意見があがった。

報告事項

1) 一般社団法人登記までのタイムスケジュールについて

- ・書面にて報告がなされ、法人化についての会員向け説明としては、12月～3月にかけてのブロック勉強会を活用して行っていったらいいのではないかとの報告であった。

2) 各部活動報告

財務部

- ・12月末までの決算報告を次回1月19日の理事会までに提出。詳細については後日メールにて連絡するとの報告がなされた。

事業部

OT協会パイロット事業助成制度について

- ・パイロット事業助成制度審査結果について書面にて報告がなされた。計画されていた精神領域だけではなく、OT協会からの要望により特別支援教育関連も事業として組み込まれたとのこと。助成金額は53万円と報告された。
- ・次年度のパイロット事業について応募期間が1月10日までな為、事業部で行える範囲で計画立てるとの報告がなされた。
- ・12月13日(土)に行われた「精神障害者リハビリテーション研修会」についてのアンケート結果が書面にて報告がなされた。

学術部

- ・学術誌「みやぎ作業療法」第3号推抄状況を書面にて報告がなされた。執筆者の事情により年内発送が難しく、発送が遅れるとのこと。

教育部

現職者共通研修「10.事例報告」テーマのポイント認定に関して

- ・事例報告がなされていないプログラムが終了しないケースが多い為、SIGを利用した発表の場を設ける案が協会生涯教育推進委員会で提案されている。そのことに関して、士会として受け入れるかどうかという議案が提出された。理事会にて受け入れ賛成を得今後、教育部で規定案を作成することとなった。

その他

名誉会員の推薦について

- ・OT協会よりの推薦候補者について文書にて報告がなされた。しかし、規程に満たない為に該当者なしとの報告がなされた。

生涯教育推進委員の代理について

- ・板橋理事の一身上の都合により前推進委員の畑中理事を代理に立て、任期までの実務については教育部に協力を得ることが報告された。

「士会広報担当利用掲示板」新設のお知らせと、それに伴う「協会広報担当士会広報部員」の募集の知らせについて書面により報告がなされ、人選は広報部意見を基に行うこととなった。

第44回 日本作業療法学会実行委員会より書面にて報告がなされた。

次回 理事会 開催予定 平成20年 1月19日(月) 県士会事務所 19:00～

三役会 開催予定 平成20年 1月14日(水) 県士会事務所 19:00～